



# 建築物総合環境計画概要書 新築

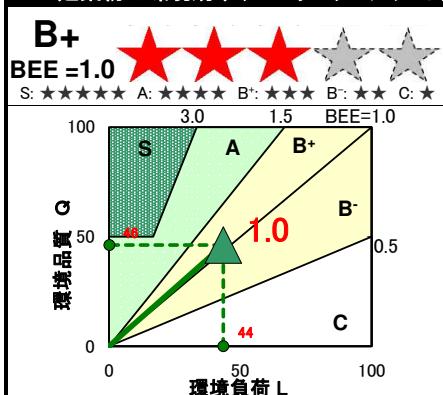
■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

## 1-1 建物概要

建物名称	株式会社上組大阪支店 南港R倉庫新築工事	
建設地	住之江区南港北2丁目	
建築用途	倉庫業を営む倉庫	
建築主		
設計者		
敷地面積	12,000.00	m <sup>2</sup>
建築面積	5,942.81	m <sup>2</sup>
延床面積	24,864.86	m <sup>2</sup>
構造/階数	RC造	/ 地上5階
完了年(予定)	2024年1月	

## 1-2 外観

## 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



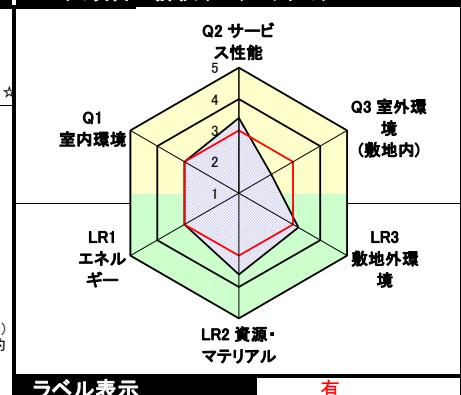
30%: ☆☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆ 100%: ☆☆ 100%超: ☆

### 標準計算

建設	修繕・解体	運用	オンライン	オフサイト
①参照値				100%
②建築物の取組み				#DIV/0!
③上記+②以外の				#DIV/0!
④上記+				#DIV/0!

(kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)  
このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物（参照値）と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

## 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

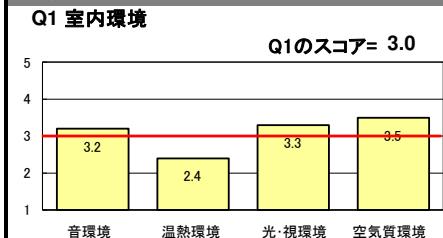


### ラベル表示

有

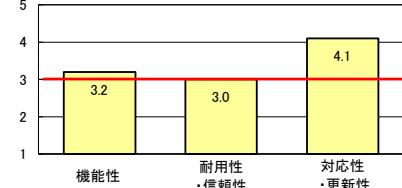
## 2-4 中項目の評価(バーチャート)

### Q 環境品質



### Q2 サービス性能

#### Q2のスコア= 3.4

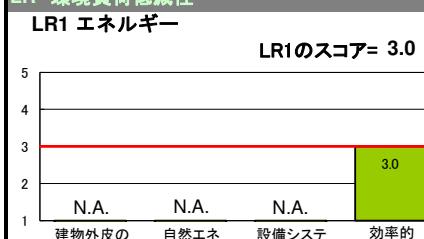


### Q3 室外環境 (敷地内)

#### Q3のスコア= 2.2

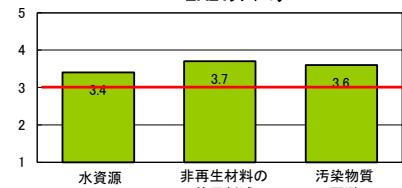


### LR 環境負荷低減性



### LR2 資源・マテリアル

#### LR2のスコア= 3.6



### LR3 敷地外環境

#### LR3のスコア= 3.2



## 3 設計上の配慮事項

### 総合

立地や建物用途・運用面上、取り組みが困難な項目もあるが、可能な項目については最大限取り組む。

### その他

特になし。

### Q1 室内環境

主用途が倉庫であり、事務所エリアは建物全体の1%ほど  
の規模で、利用者もごく少数ではあるが、一般的な室内環  
境レベルの保持に努めている。

### Q2 サービス性能

機能性については、ゆとりのある事務所空間と一般レベル  
の維持管理設備を設置している。  
耐用性や空間・荷重のゆとりについては、建物用途（倉  
庫）の特性から、一般建物よりも充実したものとなっ  
いる。

### Q3 室外環境 (敷地内)

建物用途(食品倉庫)の特性から、生物環境への取り組みは  
積極的には出来ないが、景観や街並みへの配慮は、条例に  
基づき、緑地を設ける等、最大限配慮を行っている。

### LR1 エネルギー

全館LED照明の採用を行っている。

### LR2 資源・マテリアル

プレストレスコンクリートを採用している。また、リサイ  
クル資材や有害物質を含まない建材等の採用には積極的に  
取り組んでいる。

### LR3 敷地外環境

地球・地域環境に対し一般レベルの配慮を行いながら、倉  
庫が立ち並ぶ立地の特性上、特に車輌の動線や渋滞、安全  
への配慮をしっかりと行っている。

# 建築物環境性能表示 結果 [重点評価]

総合評価BEE = 1.0

ラベル表示



環境性能	評価点
(1)CO2削減	0.0
CO2削減に配慮した環境性能	
LR3/ 1 / / 地球温暖化への配慮	0.0 (評価しない)
配慮事項	対象外

環境性能	評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策	2.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	
Q3 / 1 / / 生物環境の保全と創出	1.0 条例を満たす緑地を確保している。
Q3 / 3 / 3.2 / 敷地内温熱環境の向上	3.0 冷凍機の室外機の過半をGL+10.0m以上に設置。高温排熱は無
LR3/ 2 / 2.2 / 温熱環境悪化の改善	3.0 積極的な取り組みは行っていない。
配慮事項	条例を満たす緑化を確保している。

環境性能	評価点
(3)建物の断熱性	0.0
CO2削減に配慮した環境性能	
LR1/ 1 / / 建物の熱負荷抑制	0.0 (評価しない)
配慮事項	対象外

環境性能	評価点
(4)エネルギー削減	0.0
CO2削減に配慮した環境性能	
LR1/ 3 / / 設備システムの高効率化	0.0 (評価しない)
配慮事項	対象外

## 省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること  
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)  
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

住宅部分 (品確法等級)	非住宅部分[BPI][BPIm]
外皮性能 - (相当)	-
建物全体[BEI][BEIm]	
一次エネルギー消費量 -	
住宅部分[BEI]	
非住宅部分[BEI][BEIm]	-